



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

(国際ロータリー会長 シェカール・メータ)
2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
(第2660地区ガバナー 吉川秀隆)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

8月 会員誕生日 おめでとうございます

- | | |
|--------------|--------------|
| 8月11日 大地庸元会員 | 8月18日 久保幸一会員 |
| 8月18日 川口栄計会員 | 8月24日 原田直己会員 |
| 8月30日 川上次郎会員 | |



Happy Birthday

8月お誕生日の会員の皆さんから
メッセージをいただきました。

大地庸元会員

今月72歳の誕生日を迎えます。72歳！
一体誰の年齢を言っているのかとも不思議な
気持ちです。厚かましいですが気分は50代。
会社では会長になったので少しはゆっくりし
ようと思うのですが、コロナに振りまわされ
相変わらずゴソゴソ動いております。
コロナ禍、ロータリーの運営も会長はじめ役
員の皆さんのご苦労大変なことと思いきや、
根気強くがんばってください。
会合での例会が基本ですが、今後の感染
症のことも考えるとインターネットでの会
合、ZOOMの双方向でなくともロータリーE
クラブのような例会の準備をしておくことも
一案かもしれませんね。

久保幸一会員

18日で54歳になります。
とても多くの事を学ばせていただいたロータ
リークラブ。
コロナが終息し、皆さんにお会いできるのを
楽しみにしております。

先日、京都の京北の現場に行った際咲い
ていたひまわりです。
見るだけで元気になれるそうなので。



原田直己会員

8月24日が誕生日になります。本来祝ってい
たのは8月5日になると思います。ただその日
はオリンピックのカヌーのメディカルで選手の
治療をしていますので、残念ですが例会には
出席できません。今年はオリンピックと一緒に
コロナが大発生しておりまして会場である海の
森に行くのが大変怖くてコロナを持って帰っ
てくるのではないかとハラハラしています。なる
べく帰らないように用心して生活して参
ります。オリンピックの事はまた大阪に帰った
時、例会の時にでもご報告させていただき
たいと思います。

川口栄計会員

「誕生日の弁」8月18日で、57歳となりま
す。昨年度のロータリー会長職を終えほっ
としています。
60歳に向けてこれまで準備した様々なこと
が、コロナ禍での社会情勢の変化で、再構
築を余儀なくされている現況です。
しかしながら、嘆くことなく、適応できる計画
を、事業にも人生にもロータリーライフにも
立て、前向きに取り組んでいきたいと思
います。

川上次郎会員

ロータリークラブに入会させていただいてから
素敵な出会いがたくさんあって感謝しておりま
す。
先月大阪自治体にIR企画書を提出し、これか
ら大阪及び関西の皆様と経済にさらなる活気
を与えるお手伝いができるよう頑張っていく所
存です。
今月ワクチン接種を完了して、コロナが落ち着
いたら皆で安全に誕生日会ができるのを楽し
みにしています。
これからも宜しくお願い致します。

これからの予定

- 8月12日 (木) 休会
- 8月19日 (木) 例会中止
- 8月26日 (木) 例会中止
- 9月 2日 (木) 例会・定例理事会

今日の卓話

8月5日 (木)

休会の為、ありません

次回の卓話

8月19日 (木)

休会の為、ありません

ロータリー4つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

♪ 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

8月5日(木)は例会の予定でしたが
大阪府に緊急事態宣言が
発令されたため
本日は休会といたします。

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥0 (休会)
本日までの累計	¥0 (0%達成)
7月末の予算額	¥330,000

出席報告

前回	7月29日(休会)	3週前	7月1日(休会)
会員総数	58名	出席免除を除く	
出席会員数	名	MUを含む	
出席率	%	修正出席率	

大阪難波ロータリークラブ
創立 1976年8月5日
会長：西原芳博 幹事：中川静夫
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

例会日時 毎週木曜日 12:30
例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会報・雑誌委員長：赤坂 宏 事務局：安部亜希子
スイスホテル南海大阪5階

★来客紹介：ありません。

★会長報告：西原会長

1. コロナ終息に向けて猛スピードでワクチン接種が進み、集団ワクチン接種に突き進んでいる我が国であります。オリンピック選手がワクチン接種後に陽性反応になったり、デルタ株やアルファ株のワクチンの種類による効果の差異が生じたりと、国民感情に不安をよぎらせる事が多い中、私たちロータリアンとして粛々と今できる事を模索し続けるしかない、もどかしい日々が続いております。そんな最中、オリンピック開幕下、いやおうなしでも日本国民としては気持ちが高ぶる今日この頃ではございます。

7月15日の臨時報にもロータリーの中核的価値観のひとつ「多様性」に触れましたが、偶然にも2020東京オリンピックの3つの基本コンセプトのひとつが「多様性と協調」「人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ互いに認め合うことで、社会は進歩」とあります。ロータリーの目指す所は、世界が目指す所と通ずるものがあるのだと考えさせられました。同時に我がクラブとしての個性も生かしつつ、クラブが成長できる「多様性」をこのオリンピックの精神とも照らし合わせながらイメージしてみても良いのではないのでしょうか。

2. さて、そのオリンピック開幕の翌日、柔道女子48キロ級の渡名喜風南選手が銀メダルを獲得しました。これが、日本五輪史上夏冬通じて500個目の記念メダルとなりました。記念といえば、我々大阪難波ロータリークラブにとっても記念すべき日が近づいております。1976年8月5日に大阪南RCのスポンサーの元、産声をあげました私達が所属する大阪難波ロータリークラブが2021年8月5日(木)に創立45周年を迎えます。50周年に向けて皆様からも積立金を上期5000円、下期5000円ずつ頂戴している現状で、45周年では特だん、記念式典などの予定はございませんが、その時を通過点とし、50周年記念式典には日本中が幸せに満ちた世の中で、その時を迎えられる事を望むばかりでございます。私たちロータリアンとしても、大阪難波ロータリークラブ会員としても、昨年から今年の国難を乗り越えて参り

たく思います。オリンピック開催中ということでアスリートに例えますと、今は日本中、世界中がけがをして休養中ですが、ワクチンが行き渡り、徐々に体を動かし陸上でいいますと今軽くジョギングするアップをして、来年、再来年には体がほぐれて流した走りをして、4、5年後にはトップスピードに持っていきけるよう、今こんな時でもできるロータリー活動を皆様と探して参りたいと思います。

本来なら、8月初旬の記念卓話として、毎年谷口先生にお話していただくのですが、例会が延びた加減で、9月～10月くらいにさせていただく事になると思います。この45周年、特別な式典はありませんが、会員として皆様各々で歴史や今度50周年の道のりへの想像を膨らませて頂ければと思います。

《2660地区からの連絡事項》

2023-24年度ガバナー

(ガバナーノミニ)の選出について

2020-21年度地区ガバナー指名委員会を開催し、2023-24年度ガバナー(ガバナーノミニ)の選出につき、大阪大淀RC延原健二会員を指名いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

★幹事報告：中川静夫幹事

1. ロータリーレート変更のお知らせです。
8月のロータリーレートは1ドル=108円となっております。

★委員会報告：ありません。

★ニコニコ箱報告：ありません。

★卓話：ありません。



お知らせ

事務局夏休み

8月9日(月・祝)～13日(金)

緊急連絡は

中川静夫幹事までお願いします。

(携帯 090-4565-4858)

ガバナー就任挨拶



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 吉川秀隆

RI第2660地区、ロータリアンの皆さん、こんにちは。2021-22年度のガバナーを務めます吉川秀隆です。

昨年の初めから世界を覆い尽くした新型コロナウイルスによるパンデミックは、世界中の人々の生活を一変させ、従来の常識や価値観までもが揺らいでいます。我々ロータリーにおいてもその影響は深刻で、各クラブの例会は休会が相次ぎ、地区事業も中止を余儀なくされたものが数多くありました。そのような中で、進化したIT技術を駆使して、各クラブではオンライン例会への切替や、地区事業でもオンライン会議システムを用いた会議やセミナーを実施する等、様々な工夫をしてロータリー活動に取り組んでいます。ようやく本格的な運用が開始され始めたワクチンの接種ですが、全国民にいきわたるにはまだまだそれ相応の時間がかかる見込みで、今年度も様々な対応が必要となるでしょう。しかし、皆様と力を合わせて、ロータリー活動を推進していきたいと考えています。

さて、今年2月にRIが主催する国際協議会に世界中のガバナーエレクトがオンラインで参加し、今年度RI会長であるインド・カルカッタのシェカール・メータ氏から方針の説明を受けました。内容をご紹介します今年度の方針をお伝えしたいと思います。

メータRI会長はテーマを”Serve to Change Lives”「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」とされました。さらに、スピーチの中で、会員増強は解決すべき最優先課題だと述べられています。この17年間、RIの会員数は約120万人に留まっていますが、それを2021-22年度末には130万人にしようと呼びかけです。ちなみに日本では、現在9万人弱であり、当地区では3600人前後です。ここ25年間で2000人近く減少しています。当地区が2017-18年度に定めた地区中期5ヶ年目標では、「クラブのサポートと強化」という項目の中で「クラブ会員基盤を強化します」「会員規模については毎年度少なくとも各クラブでの純増1名を目指します」ということを掲げています。今年度はその最終年度となりますので、達成は容易ではありませんが、是非積極的に取り組んでいただきたいと思います。さらに、メータRI会長は、各クラブに【ロータリーのコアバリュー・中核的価値観】の強化を奨励しています。

この【ロータリーの中核的価値観】とは、【奉仕】、【親睦】、【多様性】、【高潔性】、【リーダーシップ】の5つで構成されています。その中でも特に多様性に焦点を当て、【女子のエンパワメント】に取り組むと述べられました。皆様にはこのような点を踏まえていただき、今年度は、RIが掲げる「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」そして「環境」という7つの活動の重点分野のうち、特に「基本的教育と識字率向上(教育の支援)」に焦点を当てていただきたいと思います。経済格差が拡大し、学校以外での学びの環境が損なわれ始めています。様々な経験をする機会、未来に期待をもって自分のことを考えられる環境が失われつつあります。

そんな子供たちを支援することは、まさに地域のエンパワメント、すなわち地域が本来持っている能力の向上を図ることになると確信します。もちろん貧困家庭への支援は、行政の制度のほかにも多くの団体が行っています。また、児童生徒への直接支援は、その線引きの問題を含めて私たちが直接的・継続的に携わるのは難しい点があるでしょう。しかし、これまでのセーフティーネットでは助けられない子供も増加しています。また、人口減少の中、地域の宝である一人一人の子供たちのポテンシャルを高めることが大事であると考えています。社会の宝である子供に対するこの重点施策は当然のことながら、社会奉仕・青少年奉仕であり、この活動は、地域を通して、ロータリーの認知度、公共イメージの向上につながると思います。是非、積極的に取り組んで頂きますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、当地区のロータリークラブは、2022年に創立100年を迎えます。今年度は、ロータリー精神のもと、先人たちが築いてきた100年の歴史を、次の100年につなげる1年として、かつ、「みんなの人生を豊かにするために」皆様と共に一歩ずつ歩みたいと心からお願いを申し上げます。今年度ガバナーとしての地区運営ならびに活動の方針とさせていただきます。